

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター
宮崎県健康増進課
宮崎県衛生環境研究所

■ 宮崎県第 47 週の発生動向

定点医療機関からの報告総数は 891 人（定点あたり 26.2）で、前週比 102% とほぼ横ばいであった。

先週に比べ多かった主な疾患は流行性耳下腺炎と感染性胃腸炎で、減少した主な疾患は咽頭結膜熱とインフルエンザであった。

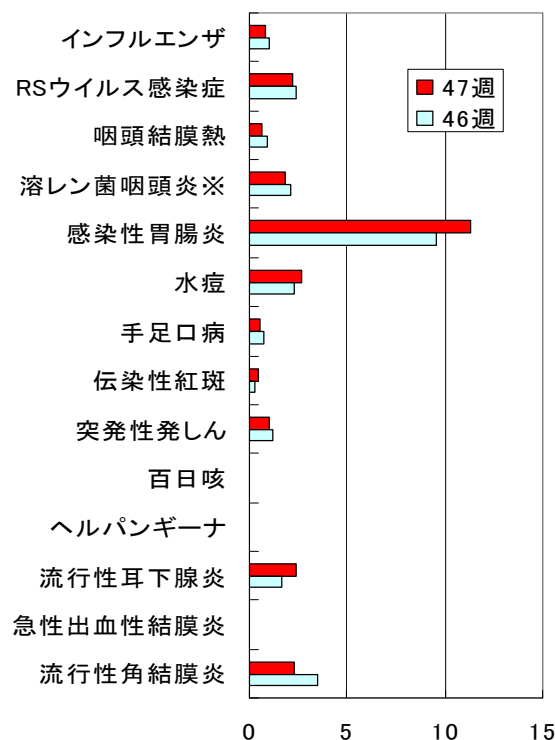
流行性耳下腺炎の報告数は 85 人（2.4）で前週比 147% と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（1.1）の約 2.2 倍である。日南（7.3）、延岡（6.0）保健所からの報告が多く、警報レベルを超えている。年齢別では 1 歳から 5 歳で全体の約 6 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 406 人（11.3）で前週比 118% と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（16.3）の約 7 割である。高鍋（18.3）、小林（16.0）、都城（14.7）保健所からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 4 歳で全体の約半数を占めた。

水痘の報告数は 97 人（2.7）で前週比 118% と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（2.0）の約 1.3 倍である。高鍋（6.0）、宮崎市（3.5）保健所からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 4 歳で全体の約 7 割を占めた。

伝染性紅斑の報告数は第 33 週頃より増加し始め、例年と比べ報告数が多い。

《前週との比較》



《定点あたり報告数》
※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

■ 保健所別流行警報開始基準値超過疾患

	流行警報 開始基準値	定点あたり報告数		年齢分布
		宮崎県全体	基準値を超えた保健所	
伝染性紅斑	2	0.42	中央(3.0)	6歳～8歳で全体の約8割を占めた。
流行性耳下腺炎	6	2.4	日南(7.3)、延岡(6.0)	1歳～5歳で全体の約6割を占めた。

■ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症：報告なし。
- 2 類感染症：結核1例が宮崎市保健所から報告された。
《宮崎市保健所》・30歳代の男性でその他の結核（結核性胸膜炎）。発熱がみられた。
- 3 類感染症：報告なし。
- 4 類感染症：つつが虫病1例が宮崎市保健所から報告された。70歳代の女性で発熱、刺し口、リンパ節腫脹、発疹がみられた。
- 5 類感染症：報告なし。

■ 病原体情報（衛生環境研究所 微生物部）

ウイルス（平成22年11月22日～平成22年11月28日までに検体採取分）

同定ウイルス名	年齢	性	採取日	臨床診断名	材料	同定日
インフルエンザAH3型	4	男	11.22	インフルエンザ、39.3℃、咳、痰、鼻水、鼻閉、腹痛	鼻腔ぬぐい液	11.24
インフルエンザAH3型	9	女	11.25	インフルエンザ、38.4℃、咳、咽頭痛、筋肉痛、全身倦怠感	鼻腔ぬぐい液	11.30
インフルエンザAH3型	7	男	11.22	インフルエンザ、39.4℃、咳、鼻水、鼻閉、全身倦怠感、下痢、嘔吐	鼻腔ぬぐい液	11.30
インフルエンザAH3型	6	女	11.25	インフルエンザ、38.5℃、咳、咽頭痛、頭痛、全身倦怠感、嘔吐	鼻腔ぬぐい液	11.30
インフルエンザAH3型	10	女	11.25	インフルエンザ、40℃、咳、鼻水、咽頭痛、頭痛、関節痛、全身倦怠感	鼻腔ぬぐい液	11.30
インフルエンザAH3型	5	男	11.26	インフルエンザ、38.0℃、咳、鼻水、咽頭痛	鼻腔ぬぐい液	11.30
インフルエンザAH3型	10	女	11.26	インフルエンザ、39℃、咳、痰、咽頭痛	鼻腔ぬぐい液	11.30
インフルエンザAH3型	9	男	11.27	インフルエンザ、38.8℃、咳、痰、鼻水、頭痛	鼻腔ぬぐい液	11.30
インフルエンザAH3型	5	女	11.27	インフルエンザ、38.3℃、咳、痰、鼻水、鼻閉、頭痛	鼻腔ぬぐい液	11.30
インフルエンザAH3型	10	男	11.27	インフルエンザ、39.0℃、咳、鼻水、咽頭痛、頭痛	鼻腔ぬぐい液	11.30
インフルエンザAH3型	10	男	11.28	インフルエンザ、38.1℃、咳	鼻腔ぬぐい液	11.30
インフルエンザAH3型	4	男	11.28	インフルエンザ、39℃、咳、鼻水	鼻腔ぬぐい液	11.30

○高鍋保健所、都城保健所、宮崎市保健所管内でインフルエンザA型の報告があった。高鍋の11例、都城の1例、宮崎市の2例について遺伝子検査を実施した結果、都城の1例、宮崎市の1例を除くすべての事例からインフルエンザAH3（A香港型）が検出された。

■ 全国第 46 週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 18.8 で、前週比 122%と増加した。今週増加した主な疾患はインフルエンザと感染性胃腸炎で、減少した主な疾患は手足口病であった。

インフルエンザの報告数は 1,684 人 (0.35) で、前週比 140%と増加した。北海道 (2.1)、山梨県・宮崎県・沖縄県 (各 1.0) からの報告が多く、年齢別では 5 歳以下が全体の 32%、6 歳から 9 歳が 25%、10 歳から 14 歳が 13%、15 歳から 19 歳が 3%、20 歳代から 50 歳代が 22%、60 歳以上が 5%を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 32,084 人 (10.6) で、前週比 138%と増加した。例年同時期の約 1.4 倍である。大分県 (27.9)、山形県 (27.7)、新潟県 (21.5) からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 4 歳で全体の約半数を占めた。

□全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 360 例
- 3 類感染症 : 細菌性赤痢 3 例、腸管出血性大腸菌感染症 36 例、腸チフス 1 例
- 4 類感染症 : A型肝炎 2 例、つつが虫病 19 例、デング熱 3 例、日本紅斑熱 1 例、マラリア 3 例、レジオネラ症 10 例
- 5 類感染症 : アメーバ赤痢 9 例、ウイルス性肝炎 2 例、急性脳炎 2 例、クロイツフェルト・ヤコブ病 2 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2 例、後天性免疫不全症候群 11 例、ジアルジア症 3 例、梅毒 4 例、破傷風 2 例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 3 例、風疹 1 例、麻しん 2 例

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2010年 第47週(11月22日～11月28日)

疾病名		第46週	第47週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	60	49	1	1				13		34	
	定点あたり	1.02	0.83	0.06	0.10	0.00	0.00	0.00	2.17	0.00	5.67	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	87	78	13	11	29	3		11		10	1
	定点あたり	2.42	2.17	1.30	1.83	7.25	1.00	0.00	2.75	0.00	2.50	1.00
咽頭結膜熱	報告数	33	22	5	3	7	1	6				
	定点あたり	0.92	0.61	0.50	0.50	1.75	0.33	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	77	66	18		11	11		9	4	12	1
	定点あたり	2.14	1.83	1.80	0.00	2.75	3.67	0.00	2.25	4.00	3.00	1.00
感染性胃腸炎	報告数	343	406	64	88	32	38	48	73	6	48	9
	定点あたり	9.53	11.28	6.40	14.67	8.00	12.67	16.00	18.25	6.00	12.00	9.00
水痘	報告数	82	97	35	12	6		8	24		10	2
	定点あたり	2.28	2.69	3.50	2.00	1.50	0.00	2.67	6.00	0.00	2.50	2.00
手足口病	報告数	26	21	1	5		1		1		13	
	定点あたり	0.72	0.58	0.10	0.83	0.00	0.33	0.00	0.25	0.00	3.25	0.00
伝染性紅斑	報告数	11	15		7		3		2			3
	定点あたり	0.31	0.42	0.00	1.17	0.00	1.00	0.00	0.50	0.00	0.00	3.00
突発性発しん	報告数	42	35	8	5	7	4	5	2		3	1
	定点あたり	1.17	0.97	0.80	0.83	1.75	1.33	1.67	0.50	0.00	0.75	1.00
百日咳	報告数	1	1			1						
	定点あたり	0.03	0.03	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	3	2	2								
	定点あたり	0.08	0.06	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	58	85	11	6	24	22		4		13	5
	定点あたり	1.61	2.36	1.10	1.00	6.00	7.33	0.00	1.00	0.00	3.25	5.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	21	14	13		1						
	定点あたり	3.50	2.33	4.33	0.00	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2010年第1週～第47週)

2類感染症	結核	199例(1)				
3類感染症	細菌性赤痢	1例	腸管出血性大腸菌感染症	51例		
	E型肝炎	1例	A型肝炎	3例	つつが虫病	5例(1)
4類感染症	デング熱	1例	日本紅斑熱	6例	マラリア	2例
	レジオネラ症	2例	レプトスピラ症	3例		
5類感染症	アメーバ赤痢	5例	ウイルス性肝炎	8例	急性脳炎	7例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	後天性免疫不全症候群	3例	梅毒	5例
	破傷風	5例	麻しん	1例		

()内は今週届出分、再掲